

# 香川大学DXノウハウ発信サイト ソリューションカタログ | スタッフブログ 油谷知岐

香川大学情報化推進統合拠点DX推進研究センター / 大阪公立大学大学院情報学研究科

## 香川大学発の大学DX推進の課題

課題1

**DX推進の足がかりとなる  
着眼点やシステムの潜在性**

どんな業務の変革に着目して  
どんなシステムをどうやって作ればいいのか  
わからない

課題2

**DX推進チームマネジメント  
ノウハウの暗黙性**

教職学が連携したDX推進チームを  
どのようにマネジメントしたらいいか  
わからない

## 着想

- ① DXラボが開発したシステムやアプローチを  
再利用可能な**ソリューション**として公開
- ② DXラボのチームマネジメントノウハウを  
スタッフの経験を聞き出して**ブログ**として公開

## ① DXラボ ソリューションカタログ

### ソリューション一覧



### ソリューション詳細情報 (例: 欠席届申請システム)

**狙いと機能の概要**

欠席届申請システムとは？

香川大学はコロナ禍以前は、欠席届は紙の申請用紙に必要事項を記入し、また指導教員の押印による承認を申請書に添付して提出する必要がありました。コロナ禍以降はオンライン授業の実施により、紙の申請用紙を提出しなくても済むようになりました。また、指導教員の押印もオンライン上で承認可能になりました。この課題を解決するために「欠席届申請システム」を開発しました。

【問題1】コロナで窓口に来られなくなった！

【問題2】事務と指導教員が押印をする必要があった！

【解決策】いつでもどこでも申請受付+押印（申請内容の確認）ができるFormsのシステム

**システムのデモ動画**

しんどい時も家から申請  
「欠席届申請システム」

**ドキュメントのダウンロードリンク**

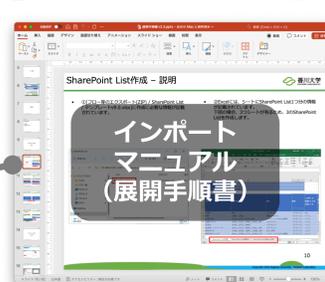
- インポートデータ
- 案件シート
- インポートマニュアル
- インポートデータ

ダウンロードボタンより、下記のフォーマットが取得できます

- 案件シート
- インポートマニュアル
- インポートデータ

ドキュメントをまとめたzipファイルをダウンロード

案件No.	システム名	システム概要
6	欠席届申請システム	手書きの申請書に必要事項を記入し、授業担当教員、担当CAに承認を依頼し、指導教員に承認を依頼して提出する形式で提出された書類を各授業担当教員で管理



**提供物①**  
ソリューションの  
コンセプト資料

自分に取り組んでいるこの業務と同じだし、DXに繋がらそう！

**提供物②**  
ソリューションデータ本体  
(インポートのみで完結するデータ)

Power Automateにこのzipを、Share PointにこのCSVをインポートすれば①ができるんだな

**提供物③**  
ソリューションの  
導入手続きマニュアル

この手順で操作して②のデータをインポートすればいいんだな

Point!  
他組織でそのままシステムが使える！



こちらから  
実際のカタログを  
ご覧ください！

<https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/system/>

### 掲載中ソリューション一覧

#### 学務・学生系システム (7個)

- 卒業・進級要件判定システム
- お知らせ自動要約システム
- 落とし物管理システム
- 学生便覧チャットボット
- オンライン就活用個室BOX予約システム
- 履修取消申請システム
- 欠席届申請システム

#### 総務・会計・人事系システム (6個)

- 兼業申請・届出システム
- 通勤届申請システム
- 出張申請システム
- 教員向け休暇申請システム
- 勤務時間記録システム
- 電子決裁システム

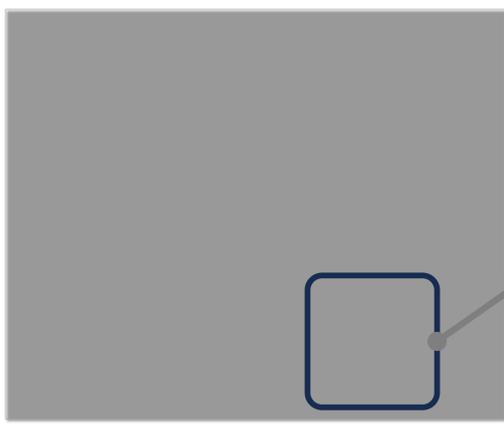
#### 研究系・可視化系システム (4個)

- 科研費申請問い合わせ対応チャットボット
- 大学情報ダッシュボード (教育情報)
- 運用監視システム
- 欠席届申請システム利用状況レポート

(2025年7月25日現在 14システム)  
※順次、新規ソリューションを追加予定

## ② DXラボ スタッフブログ

### スタッフブログ記事一覧



### スタッフブログ記事

**DXラボへの参加にまつわる経緯**

DXラボへの参加にまつわる経緯、一歩を踏み出せるまで

**学生リーダーとしての役割**

学生リーダーとしての役割、DXラボへの参加にまつわる経緯

**DXラボでの成長**

DXラボでの成長、DXラボへの参加にまつわる経緯

### 記事内のノウハウ例

- 事実系**
    - DXラボに参加した経緯
    - DXラボで取り組んだ活動
    - 取り組みを通じた成長
  - 個人的感触・バッドマナー系**
    - メンバーへのタスク割り当ての成功・失敗事例
    - リーダーやマネージャーに助けられた経験
- (2025年7月25日現在 6記事) ※順次、新規記事を追加予定



システムティックで短時間な分析と記事公開

タスク	使用システム	時間
インタビュー依頼	Microsoft Teams	約10分
インタビュー実施	Microsoft Teams	約90分
プロンプトの微修正	Microsoft OneNote	約5分
記事生成	Microsoft 365 Copilot	約5分
記事の手動修正	Microsoft OneNote	約20分
インタビューレビュー	Microsoft OneNote	約20分
責任者レビュー	Microsoft OneNote	約20分
掲載作業	Webサーバ	約20分

Point!  
香川大学の取り組みの  
広報になる！

Point!  
自分たちのチーム  
マネジメントを  
見直す機会になる！



こちらから  
実際のブログを  
ご覧ください！

<https://dx-labo.kagawa-u.ac.jp/interview/>

## 今後の展望

- **ソリューションカタログ**：生成AI活用システムの発信
  - **スタッフブログ**：職員・教員記事の発信
- 生成AIを活用したエージェントシステムなど、先駆的なソリューションの開発・配布
- これまで学生スタッフのインタビューを元に記事を公開してきたのに対し、タスクの割り当てやアクセス可能な権限などに関するノウハウの発信